



令和5年度

滝川市各会計予算案の概要

令和5年2月
滝川市

目 次

	Page
<u>I. 基本方針</u>	<u>1</u>
<u>II. 予算総額</u>	<u>1</u>
<u>III. 歳入</u>	<u>4</u>
<u>IV. 歳出</u>	<u>6</u>
<u>1. 安心して子どもを育み、学び、笑顔あふれるまち</u>	<u>6</u>
<u>2. 健康で、優しく、安全に暮らせるまち</u>	<u>9</u>
<u>3. 元気で魅力ある産業と、人が集うまち</u>	<u>11</u>
<u>4. 都市と農村が調和し、便利で、快適なまち</u>	<u>13</u>
<u>5. 効率的な行財政運営によるまちづくり</u>	<u>15</u>
<u>○資料</u>	<u>18</u>
•予算総括表	18
•一般会計予算 歳入	19
歳出	20
性質別	21
•主な建設事業	22
•基金 市債	23

令和5年度 滝川市各会計予算案の概要

I. 基本方針

令和5年度は統一地方選挙の年ではありますが、新たな総合計画のスタートの年として、計画に掲げた各施策の方向に時機を逸することなく取り組み、市民生活と地域経済を支えるための効果が最大限発揮されるよう、政策的な予算についても当初予算に組み込んだ予算案としました。

不安定な国際情勢によって、エネルギーをはじめとした物価高騰の影響が広がり、本市への影響も大きいところではありますが、そのような状況下にあっても、妊娠・出産・子育てにおける経済的負担・精神的負担の軽減を図るため、新たに中学生までの医療費の無償化や子育て世帯に特化した住宅新築助成事業を盛り込むなど、子育て支援施策の拡充に重点を置いた編成となっています。

また、滝川市公共施設個別施設計画前期計画に基づき、施設の集約・複合化を進めていくほか、持続可能な財政運営の確立に向け、財政健全化にも引き続き取り組んでいきます。

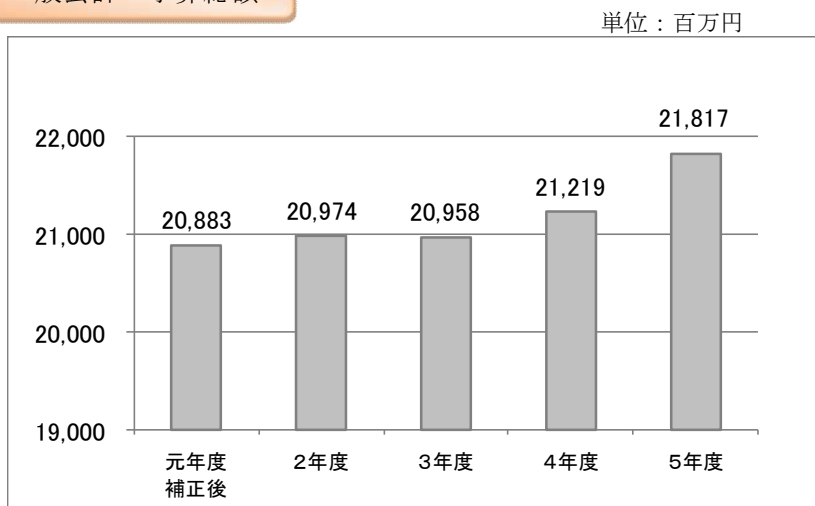
II. 予算総額

	令和5年度当初予算	令和4年度当初予算	増 減(%)
一般会計	21,817,000千円	21,219,000千円	+598,000千円(+2.8%)
全 会 計	42,616,245千円	41,153,574千円	+1,462,671千円(+3.6%)

一般会計

令和5年度の予算総額は、前年度に対して、5億9,800万円増(2.8%増)となる218億1,700万円となりました。これはふるさと納税による寄付金額が増えたことに伴う関連経費の増加や子育て支援施策の拡充、自治体DXの推進に係る経費などの増加によるものです。

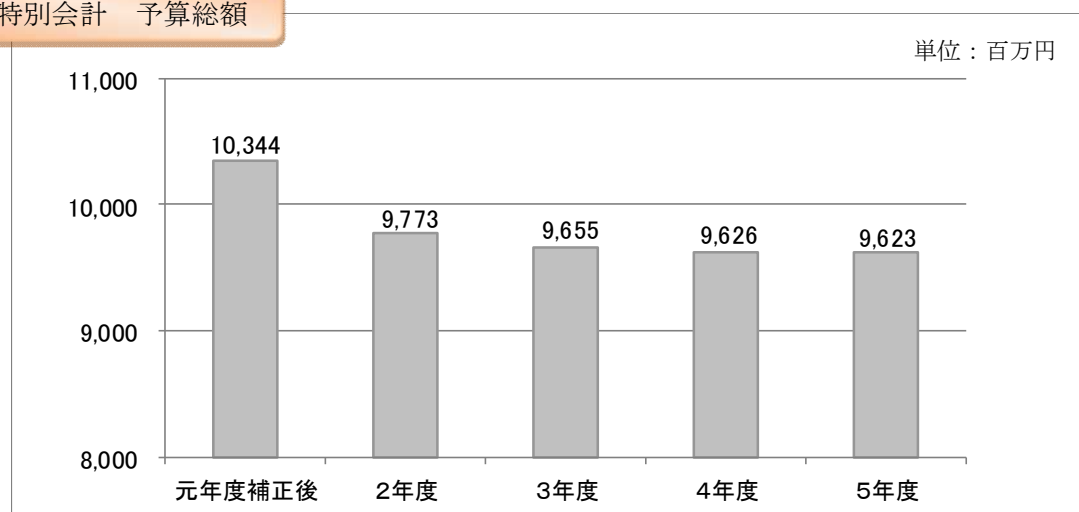
一般会計 予算総額



特別会計

	令和5年度当初予算	令和4年度当初予算	増 減(%)
国民健康保険 特別会計	4,418,142千円	4,494,025千円	△75,883千円(△1.7%)
保険給付費及び国民健康保険事業費納付金の減によるものです。			
公営住宅事業 特別会計	610,943千円	441,150千円	+169,793千円(+38.5%)
開西団地建替第1期工事費の増によるものです。			
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	3,799,580千円	3,901,416千円	△101,836千円(△2.6%)
保険給付費などの減によるものです。			
介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)	73,041千円	73,808千円	△767千円(△1.0%)
居宅サービス事業費の減によるものです。			
後期高齢者医療 特別会計	721,156千円	715,672千円	+5,484千円(+0.8%)
後期高齢者医療広域連合納付金の増によるものです。			

特別会計 予算総額



企業会計

	令和5年度当初予算	令和4年度当初予算	増 減(%)
下水道事業会計			
収益的収入	1,315,255千円	1,341,607千円	△26,352千円(△2.0%)
収益的支出	1,299,210千円	1,302,134千円	△2,924千円(△0.2%)
資本的収入	481,293千円	630,195千円	△148,902千円(△23.6%)
資本的支出	979,831千円	1,098,775千円	△118,944千円(△10.8%)
支出合計	2,279,041千円	2,400,909千円	△121,868千円(△5.1%)

○収益的収入の減については、使用料収入等の減によるものです。

○資本的支出及び資本的収入の減については、建設改良費の減及びそれに伴った企業債と交付金収入の減によるものです。収支不足額については、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額等に対応します。

	令和5年度当初予算	令和4年度当初予算	増 減(%)
病院事業会計			
収益的収入	7,627,968千円	7,287,986千円	+339,982千円(+4.7%)
収益的支出	7,596,775千円	7,278,920千円	+317,855千円(+4.4%)
資本的収入	856,100千円	203,040千円	+653,060千円(+321.6%)
資本的支出	1,300,567千円	628,674千円	+671,893千円(+106.9%)
支出合計	8,897,342千円	7,907,594千円	+989,748千円(+12.5%)

○収益的収入の増については、医業収益の増によるものです。

○収益的支出の増については、医業費用の材料費及び経費の増によるものです。

○資本的収入及び支出の増については、医療情報システムの更新費用の増と、これに伴う企業債の増によるものです。収支不足額については、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額等に対応します。

Ⅲ. 歳入

(1) 市税

令和4年度の実績見込み及び令和5年度の地方財政対策を勘案し、個人市民税、固定資産税及び都市計画税、市たばこ税等については対前年度当初予算比増額を、法人市民税については減額を見込みました。軽自動車税については車両台数の減少が予測されることから減額を見込みました。

この結果、現年度分42億8,337万円(対前年比5,299万円の増)、滞納繰越分4,055万円(対前年比484万円の減)、合わせて43億2,391万円、対前年度当初予算比4,815万円の増となりました。収納率については、現年度分収納率98.1%、滞納繰越分収納率8.1%を見込み、市税全体収納率88.8%を目指します。

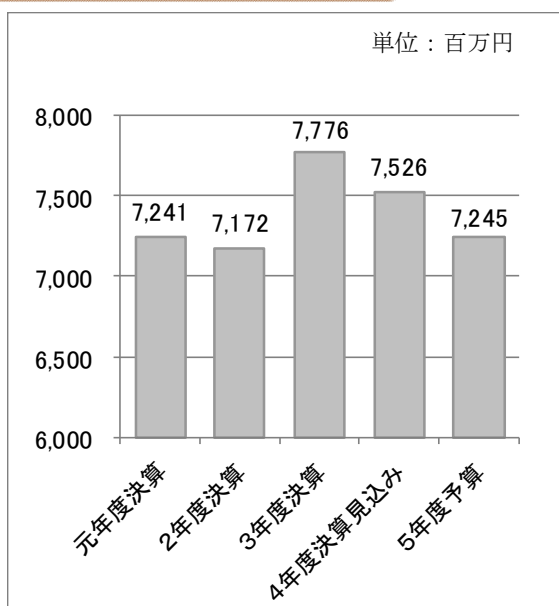
予算額 4,323,914千円

(対前年度当初予算比 +48,149千円 +1.1%)

(2) 地方交付税・臨時財政対策債

国の地方財政対策などから、普通交付税については対前年度当初予算比8,570万円増、特別交付税については、過去の交付実績を基に昨年同様、準過疎地域に対する措置などを見込み前年度当初予算同額、臨時財政対策債については対前年度当初予算比8,865万円減の予算計上しました。

地方交付税と臨時財債の合計額



予算額 普通交付税 6,359,083千円

(対前年度当初予算比 +85,695千円 +1.4%)

特別交付税 800,000千円

(対前年度当初予算比 増減なし)

臨時財政対策債 85,815千円

(対前年度当初予算比 △88,647千円 △50.8%)

(3) ふるさと納税推進事業による財源確保(拡大)

ふるさと納税推進事業につきましては、令和4年度当初予算で寄付金予算額を15億円としていましたが、返礼品の充実やポータルサイトの拡充などの積極的な取り組みを行った結果、予算額を上回る結果となりました。

令和4年度の実績見込みを踏まえ、引き続き返礼品等の新商品開発、首都圏を中心としたPR活動などに積極的に取り組み、滝川市の魅力を発信し、さらなる寄付額の増額に努めます。

寄付金予算額 1,800,000千円

(対前年度当初予算比 +300,000千円 +20.0%)

(4) 基金繰入金

基金繰り入れについては、特定目的基金からの繰り入れを優先的に行い、収支不足分を財政調整基金から繰り入れしています。

第2期財政健全化計画において、基金の繰り入れを行わなくてもよい財政運営を目指していますが、新たな施策の展開やエネルギー価格の高騰などによる経常経費の増大により、基金の繰り入れが必要となっています。

【主な基金繰入金】

◎特定目的に対する繰入金

・ふるさと基金(子ども医療費助成事業、住宅新築・改修促進事業など)	169,800千円
・その他	7,210千円

◎収支不足を補填する繰入金

・財政調整基金	86,500千円
---------	----------

予算額 263,510千円

(対前年度当初予算比 +63,510千円 +31.8%)

※基金残高見込額については、P23「基金残高の推移」参照

IV. 歳出

1. 安心して子どもを育み、学び、笑顔あふれるまち

(1) 子どもの成長と子育て支援体制の充実

①子ども医療費助成事業(拡大)

予算額 173,919千円

(重度心身障害者医療、ひとり親家庭等医療含む)

★0歳から中学生までの医療費を完全無償化します

中学生(15歳年度末まで)までの医療費を令和5年8月から無償化し、子どもたちの健やかな成長とさらなる健康の保持・増進を図ります。

②住宅新築・改修促進事業(新規)

予算額 28,842千円

★子育て世帯が住宅新築する場合、最大200万円助成します

子育て世帯の住宅新築を支援することで定住を促進するとともに、地域経済の活性化を図るため、住宅改修に係る費用の一部を助成します。

③出産・子育て応援給付金事業(新規)

予算額 20,044千円

④うまれてくれてありがとう！健やか赤ちゃん支援事業(継続)

予算額 11,000千円

(4年度予算額 6,000千円)

国の「出産・子育て応援給付金事業」と市独自の「うまれてくれてありがとう！健やか赤ちゃん支援事業」を一体的に実施することで、伴走型相談支援及び経済的支援を充実し、すべての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできる環境整備を図ります。

⑤学校給食の食材費高騰対策事業(新規)

予算額 11,759千円

近年の急激な物価高騰などにより食材費が上昇し続けている中、献立の多様性や児童生徒の成長に必要な栄養価を維持するとともに子育て世帯への経済的支援を図るため、令和5年度については食材費上昇分を公費負担し、学校給食費の保護者負担額を据え置きます。

⑥初回産科受診料助成事業(新規)

予算額 200千円

低所得の妊婦の経済的負担を軽減するため、初回の産科受診料を助成し、国の「出産・子育て応援給付金事業」とあわせて一体的に妊娠初期から出産・子育てまでを切れ目なく支援します。

⑦出産育児一時金(拡大) <国民健康保険特別会計>

予算額 8,500千円

(4年度予算額 8,400千円)

国の制度改正に伴い、国民健康保険の被保険者を対象に出産育児一時金を42万円から50万円に増額し、安心して出産できる環境を整えます。

⑧産後ケア・産婦健康診査事業(新規)

予算額 1,585千円

出産後の母子等に対して、産後健診費用の助成による経済的支援を行うほか、心身のケアや育児のサポート等の産後ケアによるきめ細かい支援体制を整えるなど、切れ目ない支援を行います。

⑨3歳児健診屈折検査機器視力検査事業(新規)

予算額 1,540千円

屈折検査機器を導入し検査の精度を上げることで、視力発達の限界期に達する前に弱視を発見し、早期治療に繋がります。

⑩不妊治療支援事業(拡大)

予算額 2,000千円

(4年度予算額 2,000千円)

令和5年度から対象要件の所得制限を廃止し、所得に関係なく不妊・不育症の治療に要する費用を助成することにより、ひとりでも多くの市民の妊娠・出産を支援し、少子化対策の推進を図ります。

⑪妊婦健康診査支援事業(継続)

予算額 17,341千円

(4年度予算額 19,411千円)

妊婦健康診査に必要な費用を助成することで、妊婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図り、安心して妊娠・出産できる環境を確保します。

⑫住宅住み替え支援事業(継続)

予算額 8,009千円

(4年度予算額 9,222千円)

既存住宅ストックを有効活用し、子育て世帯の住環境整備を支援するため、登録住宅に住み替えた場合の家賃の一部を助成します。

(2) 学校教育の充実

①滝川西高等学校ICT学習環境整備事業(新規)

予算額 8,000千円

企業版ふるさと納税を活用し、ICT学習環境の整備を行い、キャリア教育の推進を図ります。

②国学院大学北海道短期大学部新入学生滝川産米配付事業(新規)

予算額 500千円

国学院大学北海道短期大学部新入学生の新たな環境での生活サポートとして、滝川産米を配付します。

③国学院大学北海道短期大学部連携事業(継続)

予算額 14,500千円

(4年度予算額 14,500千円)

ア. 国学院大学北海道短期大学部連携事業補助金

予算額 3,200千円

イ. 国学院大学北海道短期大学部修学応援補助金

予算額 7,350千円

ウ. 滝川西高等学校進学促進修学奨励金(継続対象者分)

予算額 3,950千円

国学院大学北海道短期大学部への修学機会の拡大や、北海道短期大学部または編入学による国学院大学の卒業後に滝川市内への就職を促進するため、修学応援補助金事業等を実施します。

(3) 生涯学習・文化芸術・スポーツ環境づくり

①滝川市民交流プラザ運営管理事業(継続)

予算額 36,702千円

(4年度予算額 35,045千円)

市民の文化芸術活動の場として、ホール・会議室・和室など多様な空間を提供するため、「滝川市民交流プラザ」を運営します。

②美術自然史館特別展(新規)

予算額 619千円

(4年度予算額 590千円)

令和5年度の特別展は、『生誕120年～虹の記憶～岩橋英遠』(9/2～10/15)を開催します。故郷の風景を心の中に深く刻み、多くの秀作を残してきた日本画家・岩橋英遠の生誕120年を記念して、その魅力に迫ります。

2. 健康で、優しく、安全に暮らせるまち

(1) 保健・医療環境の充実

① 重度心身障がい者医療費助成拡大事業(継続)

予算額 4,532千円

(4年度予算額 3,646千円)

国の制度改正に伴い、後期高齢者医療において自己負担が2割に増えた重度心身障がい者の方々の医療費を引き続き助成し、安心して医療を受けられる環境を整備します。

② 脳ドック費用助成事業(継続) <国民健康保険特別会計>

予算額 1,383千円

(4年度予算額 1,400千円)

<後期高齢者医療特別会計>

予算額 1,383千円

(4年度予算額 1,383千円)

国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者を対象に、認知症予防を兼ねた脳ドック費用を助成し、疾病等の早期発見に繋げ、健康の保持・増進を図ります。

(2) 地域福祉・自立支援体制の充実

① 身体障がい者活動拠点移転事業(新規)

予算額 22,794千円

滝川市公共施設個別施設計画前期計画に基づき、三世代交流センターへの身体障害者福祉センター機能の複合化のため、三世代交流センターのトイレのユニバーサルデザイン化など、必要な施設改修等を行います。

② 生活支援体制整備事業(継続) <介護保険特別会計>

予算額 2,749千円

地域おこし協力隊員を活用して、生活支援コーディネーターを増員し、生活支援体制の一層の充実を図ります。

(3) 市民生活の安全確保

① 備蓄品購入・避難所等経費(継続)

予算額 3,200千円

(4年度予算額 3,200千円)

これまでの災害での経験を踏まえ、飲料水やアルファ化米などを備蓄するとともに、災害発生時における炊き出し材料その他必要な食糧及び物資等の迅速な調達を図ります。

(4) コミュニティ活動の支援

① パートナーシップ制度の導入準備(新規)

予算額 103千円

多様性を認め、誰もが生きやすい社会の実現のため、パートナーシップ制度の導入に向けた準備を進めます。

② 農村環境改善センター運営委員会補助金(継続)

予算額 200千円

(4年度予算額 200千円)

江部乙地域におけるコミュニティ活動の拠点としての充実を図るため、市と運営委員会が連携し事業を推進します。

(5) 環境への配慮

① 豊かな森づくり補助金(新規)

予算額 1,428千円

森林資源の循環利用による林業・木材産業の成長産業化と地球温暖化防止など森林の有する多面的機能が発揮できる森づくりを推進するため、計画的に実施する植林に対して支援します。

3. 元気で魅力ある産業と、人が集うまち

(1) 農業の振興

①新規就農支援対策事業(拡大)

予算額 11,433千円

(4年度予算額 898千円)

農家戸数が減少していく中、地域農業の維持・発展を図るため、新規就農者として地域おこし協力隊員2名を委嘱し、離農予定の経営を引き継ぐ第三者経営継承を推進することにより、将来の担い手の確保に繋がります。また、おためし地域おこし協力隊制度を活用して、短期間の農業体験を実施し、さらなる隊員の増加を目指します。

②農業生産基盤の整備(継続)

予算額 道営土地改良事業負担金 12,000千円

4年度繰越事業(3月補正提案予定) 15,625千円

(4年度予算額 7,500千円)

(3年度繰越事業 25,000千円)

予算額 道営土地改良事業計画樹立事業負担金 267千円

(4年度予算額 267千円)

道営土地改良事業を市内8地区で実施するとともに、1地区で調査計画事業を実施します。

③多面的機能支払交付金(継続)

予算額 139,797千円

(4年度予算額 139,797千円)

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮のため、農業者等の組織が行う農地、水路、農道などの保全や維持管理などの活動に対し引き続き支援します。

(2) 力強い産業の創出

①滝川クラフトビール普及拡大事業(継続)

予算額 4,796千円

(4年度予算額 3,502千円)

滝川クラフトビール工場の運営を担う地域おこし協力隊員1名を委嘱し、醸造士として育成するとともに、さらなる商品開発・販路拡大に取り組みます。

②店舗リノベーション支援事業補助金(継続)

予算額 1,700千円

(4年度予算額 1,700千円)

指定区域に位置する空き店舗等の改修を支援することにより、出店者の初期投資を軽減するとともに、空き店舗等の削減を促進します。

(3) 豊かな資源をいかした外客誘致・交流人口の拡大

①滝川ふれ愛の里管理運営事業(新規)

予算額 79,988千円

令和4年度末で運営事業者が撤退する滝川ふれ愛の里について、令和5年度も切れ目なく運営し、市民福祉の向上及び交流人口の拡大に向けた中核施設としての機能を維持します。

②グライダーを活用した交流・関係人口創出事業(新規)

予算額 5,516千円

グライダークラブを有する企業や航空関係事業者等をターゲットとして、グライダーを主軸としたスカイワーケーション事業を展開するとともに、国内各大学グライダー部の合宿誘致等に取り組み、交流・関係人口の拡大や地域経済の活性化を目指します。

③観光人材育成事業(新規)

予算額 4,791千円

地域おこし協力隊員を活用して、地域の優れた観光資源を活かした魅力的なイベント等の企画・運営の担い手を育成するとともに、交流人口の拡大や地域ブランド力の向上に取り組みます。

④たきかわ観光協会補助金(継続)

予算額 10,050千円

(4年度予算額 10,050千円)

石狩川リバーサイドエリアや道の駅たきかわなどの観光資源を活用して、ウィズコロナ、アフターコロナに向けた観光事業を推進し、観光客数の増加を図ります。

⑤JETプログラム(外国青年招致事業)による国際交流員の活用(継続)

予算額 19,264千円

(4年度予算額 22,745千円)

JETプログラムによる国際交流員を活用し、多文化共生社会の理解促進活動や外国人在住者が安全に安心して生活するための活動に取り組みます。

4. 都市と農村が調和し、便利で、快適なまち

(1) コンパクトな都市形成

①都市計画マスタープラン改定事業(継続)

予算額 8,100千円

(4年度予算額 3,900千円)

平成23年に策定した都市計画マスタープランについて、社会情勢の変化を踏まえた都市づくりの方向性を再検討するとともに、立地適正化計画との整合を図るため、改定し公表します。

(2) 地域公共交通の維持

①一般乗合バス負担金(継続)

予算額 12,105千円

(4年度予算額 11,028千円)

市内の路線バスを維持するため、運行を担うバス事業者への負担金支出を継続します。

(3) 公共施設・インフラの適正管理

①公共事業の実施

市内経済の状況を考慮し、地域経済への波及効果の高い公共事業(普通建設事業)を次のとおり実施します。

【実質的な令和5年度普通建設事業】

ア. 令和4年度繰越事業

○一般会計 15,625千円 (4年度3月補正提案予定)

○公営住宅事業特別会計 113,906千円 (4年度補正予算第3号)

イ. 令和5年度当初予算 普通建設事業費

○一般会計 658,586千円 (対前年度当初予算比 △168,898千円)

○公営住宅事業特別会計 242,452千円 (対前年度当初予算比 +194,352千円)

○下水道事業会計 272,263千円 (対前年度当初予算比 △147,897千円)

計 (ア+イ) 1,302,832千円 (対前年度当初予算比 △61,626千円)

※主な建設事業については、P22「主な建設事業」参照

②除雪車両購入(拡大)

予算額 114,349千円

(4年度予算額 33,000千円)

冬期の安全な道路確保のため、除排雪に必要な大型ロータリーと除雪トラックを購入します。

③道路照明LED化事業(拡大)

予算額 62,600千円

(4年度予算額 14,800千円)

市管理の道路照明208基について、令和7年度までに順次、水銀灯からLED灯への更新を行います。

④防護柵改修事業(継続)

予算額 17,000千円

(4年度予算額 17,000千円)

老朽化による倒壊を防ぎ、歩行者の安全な通行を確保するため、西1号通り線と江部乙町東1057号線の防護柵の改修を行います。

⑤緊急浚渫推進事業(継続)

予算額 25,000千円

(4年度予算額 25,000千円)

近年相次ぐ異常気象による河川氾濫を未然に防ぐため、集中的な河川機能の保全に取り組みます。

⑥街路灯設置費補助金(継続)

予算額 9,427千円

(4年度予算額 11,638千円)

町内会などが管理を行っている街路灯について、LED灯への切り替えを促進します。令和5年度は245灯の切り替えを予定しており、これにより街路灯のLED化率は91%となる見込みです。

また、自立柱については、老朽化による倒壊を回避するため、撤去にかかる補助を行い、30本の撤去を計画しています。

(4) 住環境の整備

①住宅住み替え支援事業(再掲)

予算額 8,009千円

(4年度予算額 9,222千円)

既存住宅ストックを有効活用し、子育て世帯の住環境整備を支援するため、登録住宅に住み替えた場合の家賃の一部を助成します。

5. 効率的な行財政運営によるまちづくり

(1) 自治体DXの推進(拡大)

予算額 94,335千円

(4年度予算額 14,810千円)

★住民票等のコンビニ交付を開始します

★書かない窓口を導入します

行政サービスのさらなる向上と市役所における業務の効率化を目指し、DX推進のための職員研修を引き続き実施するとともに、市民の利便性向上を図るため、住民票等のコンビニ交付を開始するほか、キャッシュレス決済の導入及び書かない窓口の実現等の窓口改革を推進します。

(2) 滝川市公式ホームページ更新事業(新規)

予算額 3,558千円

市公式ホームページのデザインを刷新し、カテゴリの整理、サイト全体のスリム化を図り、知りたい情報へたどり着きやすく、より情報発信力の高いホームページへの更新を行います。

(3) 普通財産建物点検等委託事業(新規)

予算額 8,000千円

老朽化した普通財産建物の巡回点検及び簡易な修繕業務を、専門知識を有する事業者へ委託し、安全な管理に努めます。

(4) 公共施設修繕事業(継続)

予算額 84,200千円

(4年度予算額 166,710千円)

滝川市公共施設個別施設計画前期計画に基づき、持続可能な公共施設運営を図るため、必要な修繕や改修工事を実施します。

(5) 第三セクターの経営健全化

滝川振興公社貸付金予算額 635,000千円

(4年度予算額 645,000千円)

第三セクターである㈱滝川振興公社の経営改善を促進するとともに、安定的な経営を支援するため、貸し付けを行います。

(6) 財政健全化の推進

①滝川市立病院経営改善計画実施支援業務(継続)

予算額 20,768千円

(4年度予算額 20,768千円)

滝川市立病院経営改善計画に基づき、令和5年度の単年度現金収支黒字化を目指し、市と市立病院が一体となって着実に取り組みを進めていきます。

②第2期財政健全化計画の推進

第2期財政健全化計画の目標は、①市立病院事業会計の経営改善、②財源補てん的な基金の繰り入れをしなくても良い財政運営、③公共施設の適正管理の3つを柱としています。

今後も、改善状況や進捗状況を踏まえながら、取り組みを進めていきます。

(ア)事務事業の見直し

事務事業の見直しについては、市に実施の裁量のある事業の見直しを進めるほか、過去の事業のために発行した起債の償還が終了することにより不要となった公債費から3,500万円、ふるさと基金からの繰り入れにより3,500万円、繰越金から1,500万円をそれぞれ本計画の財源として活用します。

(イ)歳入の確保対策

歳入確保対策はふるさと納税を柱としています。令和4年度に寄せられた寄付額は12月末現在で16億1,384万円と令和3年度の同時期より上回っており、必要経費を除いた残りを基金に積み立て、翌年度以降に寄付者の意向に沿う事業に活用することとしています。

令和4年度は寄付目標額15億円を達成し、16億円を超えることができましたので、令和5年度は寄付目標額を18億円として目標達成に向け努力していきます。

単位:千円

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
ふるさと納税寄付額	812,372	1,046,326	1,454,601	1,728,536	1,613,836 令和4年12月末現在	1,800,000 (予算)
ふるさと基金積立額	324,877	418,560	542,398	755,188	735,066 (見込額)	586,168 (予算)
※ふるさと基金積立額は、ふるさと納税寄付金以外の一般寄付金も含む金額						
ふるさと基金繰入額	—	21,000	22,800	32,000	173,837 (予算)	169,800 (予算)

③財政健全化指標

財政健全化指標は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、地方自治体は健全化判断比率を算定し、監査委員の審査に付した上で、議会に報告し、公表しなければなりません。

建設事業の減少などにより、実質公債費比率や将来負担比率は徐々に減少していますが、滝川市の数値は町村を含めた全道加重平均と比較すると高い状況にあり、引き続き財政健全化に取り組んでいきます。

	2年度決算	3年度決算	4年度見込み (推計値)
ア. 実質赤字比率			
滝川市	-	-	-
早期健全化基準	13.10	13.10	
財政再生基準	20.0	20.0	
イ. 連結実質赤字比率			
滝川市	-	-	-
早期健全化基準	18.10	18.10	
財政再生基準	30.0	30.0	
ウ. 実質公債費比率			
滝川市	9.4	8.5	7.6
全道加重平均	7.0	6.9	
早期健全化基準	25.0	25.0	
財政再生基準	35.0	35.0	
エ. 将来負担比率			
滝川市	68.2	47.3	46.6
全道加重平均	38.3	26.7	
早期健全化基準	350.0	350.0	
財政再生基準	-	-	-

※全道加重平均は、町村を含んでの数値となっています。

ア. 実質赤字比率 …… 4年度においても、実質赤字額の発生の見込みはありません。

イ. 連結実質赤字比率 …… 4年度においても、連結実質赤字額の発生の見込みはありません。

ウ. 実質公債費比率 …… 計画的な市債の発行による毎年の公債費支出額の減に努めており、4年度においても、減少の見込みにあります。

エ. 将来負担比率 …… 必要な公共事業を実施するとともに、特定財源を積極的に活用することにより市債発行を抑えるよう努めており、4年度においても、減少の見込みにあります。

令和5年度予算総括表

会 計 名			5 年度 予算額 A	4 年度 予算額 B	比 較	
					増減額 (A－B)	増減率 (A－B) / B
一 般 会 計			千円 21, 817, 000	千円 21, 219, 000	千円 598, 000	% 2. 8
国民健康保険特別会計			4, 418, 142	4, 494, 025	△ 75, 883	△ 1. 7
公営住宅事業特別会計			610, 943	441, 150	169, 793	38. 5
介護保険特別会計 (保険事業勘定)			3, 799, 580	3, 901, 416	△ 101, 836	△ 2. 6
介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)			73, 041	73, 808	△ 767	△ 1. 0
後期高齢者医療特別会計			721, 156	715, 672	5, 484	0. 8
下水道 事業 会計	収益	収入	1, 315, 255	1, 341, 607	△ 26, 352	△ 2. 0
		支出	1, 299, 210	1, 302, 134	△ 2, 924	△ 0. 2
	資本	収入	481, 293	630, 195	△ 148, 902	△ 23. 6
		支出	979, 831	1, 098, 775	△ 118, 944	△ 10. 8
病院 事業 会計	収益	収入	7, 627, 968	7, 287, 986	339, 982	4. 7
		支出	7, 596, 775	7, 278, 920	317, 855	4. 4
	資本	収入	856, 100	203, 040	653, 060	321. 6
		支出	1, 300, 567	628, 674	671, 893	106. 9
歳 出 合 計			42, 616, 245	41, 153, 574	1, 462, 671	3. 6

令和5年度一般会計予算

歳入

区 分	5 年 度		4 年 度		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 市税	4,323,914	19.8	4,275,765	20.2	48,149	1.1
2 地方譲与税	189,875	0.9	198,493	0.9	△ 8,618	△ 4.3
3 利子割交付金	1,424	0.0	2,414	0.0	△ 990	△ 41.0
4 配当割交付金	16,299	0.1	9,428	0.0	6,871	72.9
5 株式等譲渡所得割交付金	6,751	0.0	8,560	0.0	△ 1,809	△ 21.1
6 法人事業税交付金	63,651	0.3	49,168	0.2	14,483	29.5
7 地方消費税交付金	1,006,775	4.6	942,496	4.4	64,279	6.8
8 ゴルフ場利用税交付金	6,843	0.0	7,051	0.0	△ 208	△ 2.9
9 環境性能割交付金	11,964	0.1	16,320	0.1	△ 4,356	△ 26.7
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
11 地方特例交付金	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
12 地方交付税	7,159,083	32.8	7,073,388	33.4	85,695	1.2
普通交付税	6,359,083	29.1	6,273,388	29.6	85,695	1.4
特別交付税	800,000	3.7	800,000	3.8	0	0.0
13 交通安全対策特別交付金	4,587	0.0	4,587	0.0	0	0.0
14 分担金及び負担金	138,269	0.6	141,649	0.7	△ 3,380	△ 2.4
15 使用料及び手数料	421,238	1.9	431,026	2.1	△ 9,788	△ 2.3
16 国庫支出金	3,119,224	14.3	2,959,238	13.9	159,986	5.4
17 道支出金	1,311,486	6.0	1,278,069	6.1	33,417	2.6
18 財産収入	31,082	0.1	33,420	0.1	△ 2,338	△ 7.0
19 寄附金	1,810,007	8.3	1,500,007	7.1	310,000	20.7
20 繰入金	300,311	1.4	236,850	1.1	63,461	26.8
うち基金繰入金	263,510	1.2	200,000	0.9	63,510	31.8
21 繰越金	95,000	0.5	95,000	0.5	0	0.0
22 諸収入	1,191,302	5.5	1,214,309	5.7	△ 23,007	△ 1.9
23 市債	586,915	2.7	720,762	3.4	△ 133,847	△ 18.6
臨時財政対策債	85,815	0.4	174,462	0.8	△ 88,647	△ 50.8
建設事業債	501,100	2.3	546,300	2.6	△ 45,200	△ 8.3
歳 入 合 計	21,817,000	100.0	21,219,000	100.0	598,000	2.8

令和5年度一般会計予算

歳出

区 分	5 年 度		4 年 度		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 議会費	118,248	0.5	118,547	0.6	△ 299	△ 0.3
2 総務費	2,743,948	12.6	2,364,713	11.1	379,235	16.0
3 民生費	5,305,239	24.3	5,200,946	24.5	104,293	2.0
4 衛生費	4,057,738	18.6	4,095,145	19.3	△ 37,407	△ 0.9
5 労働費	26,508	0.1	26,536	0.1	△ 28	△ 0.1
6 農林業費	275,951	1.3	271,420	1.3	4,531	1.7
7 商工費	426,078	1.9	351,092	1.7	74,986	21.4
8 土木費	1,709,533	7.8	1,488,697	7.0	220,836	14.8
9 消防費	756,203	3.5	770,395	3.6	△ 14,192	△ 1.8
10 教育費	1,129,957	5.2	1,069,675	5.1	60,282	5.6
11 公債費	1,562,125	7.2	1,589,823	7.5	△ 27,698	△ 1.7
12 諸支出金	650,000	3.0	660,000	3.1	△ 10,000	△ 1.5
13 職員費	3,025,472	13.9	3,162,011	14.9	△ 136,539	△ 4.3
14 予備費	30,000	0.1	50,000	0.2	△ 20,000	△ 40.0
歳 出 合 計	21,817,000	100.0	21,219,000	100.0	598,000	2.8

令和5年度一般会計予算

歳出の性質別予算

区 分	5 年 度		4 年 度		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 人件費	3,243,295	14.9	3,375,262	15.9	△ 131,967	△ 3.9
2 物件費	3,115,215	14.3	2,727,692	12.9	387,523	14.2
3 維持補修費	1,031,480	4.7	839,986	4.0	191,494	22.8
4 扶助費	3,686,905	16.9	3,624,365	17.1	62,540	1.7
5 補助費等	4,258,823	19.5	4,011,315	18.9	247,508	6.2
(1)負担金寄附金	2,849,402	13.1	2,797,795	13.2	51,607	1.8
(2)補助金交付金	265,809	1.2	230,382	1.1	35,427	15.4
(3)その他	1,143,612	5.2	983,138	4.6	160,474	16.3
6 積立金	598,459	2.8	492,677	2.3	105,782	21.5
7 出資金	263,923	1.2	319,475	1.5	△ 55,552	△ 17.4
8 貸付金	901,589	4.1	916,219	4.3	△ 14,630	△ 1.6
9 繰出金	2,466,400	11.3	2,444,702	11.5	21,698	0.9
10 公債費	1,562,325	7.2	1,589,823	7.5	△ 27,498	△ 1.7
(1)元利償還金	1,559,956	7.2	1,587,587	7.5	△ 27,631	△ 1.7
(2)一時借入金利子	2,369	0.0	2,236	0.0	133	5.9
11 建設事業費	658,586	3.0	827,484	3.9	△ 168,898	△ 20.4
12 予備費	30,000	0.1	50,000	0.2	△ 20,000	△ 40.0
歳 出 合 計	21,817,000	100.0	21,219,000	100.0	598,000	2.8
うち人件費	3,243,295	14.9	3,375,262	15.9	△ 131,967	△ 3.9

令和5年度 主な建設事業

区 分	事業費 ()は前年度当初予算
一般会計 道路新設改良事業費 改良舗装工事 西町幸町152号線ほか 公共施設改修工事 平和公園ほか遊具改築工事 三世代交流センター改修工事 ほか	千円 658,586 (827,484) 376,502 (341,400) 79,654 (150,950) 82,300 19,620
公営住宅事業特別会計 開西団地建替第1期工事ほか	242,452 (48,100)
下水道事業会計 公共下水道整備事業費、個別排水処理施設費等 合流式下水道改善新設工事ほか	272,263 (420,160)
全会計合計 対前年比	1,173,301 (1,295,744) △9.4% 減
4年度繰越事業 <一般会計> 道営土地改良事業負担金(4年度3月補正予算提案予定) <公営住宅事業特別会計> 啓南団地7号棟給排水管改修工事(4年度補正予算第3号)	千円 129,531 (68,714) 15,625 113,906
合 計 対前年比	千円 1,302,832 (1,364,458) △4.5% 減

令和5年度末一般会計基金現在高見込額

区 分	5 年度末 現在高見込額 (A)	4 年度			比 較	
		現計繰入予 算繰入後見 込額 (B)	3 月補正繰 入減額・積 立予定額 (C)	年度末現在 高 見込額 D (B+C)	(A) - (D)	増減率
	千円			千円	千円	%
財政調整 2 基金	1,469,132	1,438,325	106,276	1,544,601	△ 75,469	△ 4.9
減債基金	193,022	193,018	0	193,018	4	0.0
財政調整基金（現金）	1,276,110	1,245,307	106,276	1,351,583	△ 75,473	△ 5.6
特定目的基金	4,979,644	3,999,414	558,808	4,558,222	421,422	9.2
施設整備政策基金	1,459,523	1,147,377	311,236	1,458,613	910	0.1
国際交流事業基金	2,236	5,685	0	5,685	△ 3,449	△ 60.7
ふるさと基金	3,191,138	2,536,316	238,452	2,774,768	416,370	15.0
社会福祉事業振興基金	3,285	2,775	509	3,284	1	0.0
農業振興基金	46,820	48,818	1	48,819	△ 1,999	△ 4.1
青少年健全育成基金	9,192	9,601	0	9,601	△ 409	△ 4.3
その他特定目的基金	267,450	248,842	8,610	257,452	9,998	3.9
合 計	6,448,776	5,437,739	665,084	6,102,823	345,953	5.7

令和5年度末市債現在高見込額

区 分	5 年度末 現在高見込額 (A)	4 年度末 現在高見込額 (B)	比 較	
			(A) - (B)	増減率
	千円	千円	千円	%
一般会計	13,534,415	14,438,851	△ 904,436	△ 6.3
うち、臨時財政対策債	5,939,210	6,418,059	△ 478,849	△ 7.5
うち、第三セクター等改革推進債	0	87,230	△ 87,230	△ 100.0
公営住宅事業特別会計	2,317,576	2,336,724	△ 19,148	△ 0.8
下水道事業会計	5,058,198	5,450,118	△ 391,920	△ 7.2
病院事業会計	7,627,272	7,273,788	353,484	4.9
合 計	28,537,461	29,499,481	△ 962,020	△ 3.3

令和5年度 滝川市各会計予算案の概要

令和5年2月

滝川市
